

白馬高等学校の学科設置について（案）

高校教育課

平成 28 年 4 月、白馬高等学校に、以下のように学科を設置する。

1 設置する学科および教育内容の概要

英語に関する学科	
国際観光科 〈全国募集〉	観光に係る知識、技能及びホスピタリティ・マインドの習得を図るとともに、英語力の向上と異文化理解の深化を図り、実践的な英語運用能力や国際的資質を高め、観光をはじめとする様々な分野で主体的に活躍できる人材の育成を目指す。

2 設置時期

平成 28 年 4 月 1 日

3 設置理由

平成 26 年 5 月 1 日に「1 学年 2 学級規模の定員に満たない学校の再編基準」に該当し、第 988 回長野県教育委員会定例会（平成 27 年 3 月 12 日開催）において、検討の方向性が承認された白馬高等学校について検討した結果、普通科の募集を継続することにより地域高校としての従来の役割を確保するとともに、国際観光科については、以下の観点から全国募集を行い、将来本県の観光地域づくりをけん引する人材、観光を通じて地方創生に貢献できる人材、観光のグローバル化に対応できる人材の育成を目指す。

- (1) 白馬、小谷地域の観光資源を最大限に活用したカリキュラムを編成・展開し、信州の特色を活かした魅力ある高校づくりのモデル校として期待できること。
- (2) 白馬高等学校は全国的な知名度が高いため全国からの志願者が見込まれ、学校のみならず地域の活力を高めることが期待できること。
- (3) 県と白馬、小谷両村による永続的かつ組織的な協働運営体制の構築により地方創生のモデルとして新しい学校運営が期待できること。
- (4) 「世界水準の山岳高原観光地づくり」を目指す県の観光施策を推進する上で有益であること。

4 今後の予定

平成 28 年 3 月、長野県立高等学校管理規則 別表第 1（第 2 条関係）の改正を予定

白馬高等学校の新たな始まり

～国際観光科（仮称）の設置～

長野県の観光施策

『世界水準の山岳高原観光地づくり』

指定

大町市、白馬村、小谷村エリア

重点支援地域

世界を学ぶ
白馬で学ぶ

連携

白馬高等学校国際観光科<International&Tourism Studies>

～白馬と世界をつなぐグローバル観光人材の育成～

国際コース

将来、国際観光分野で活躍するために、国際系・観光系・外国語系大学等への進学を目指す生徒

観光コース

観光事象に興味があり、主に国内観光分野を中心に活躍することを目指す生徒

★観光地域づくりをけん引する人材

★観光を通じて地方創生に貢献できる人材

★観光のグローバル化に対応できる人材

3年

世界に触れる

◇多様な価値観との共生

⇒海外語学研修、姉妹校留学 等

◇課題研究の完成、学習成果の実践

⇒白馬フォーラム（課題研究発表会）の開催

⇒Hakuba Business・スポーツビジネス・

デュアルシステム 等の実施

2年

日本を考える

◇観光事象に関する理解の深化

⇒山岳実習の実施

⇒観光人材サミット（講演会）の開催

⇒国内の大学等との交流 等

◇課題研究テーマの設定

1年

白馬山麓に学ぶ

◇観光に関する基礎知識の習得

⇒地元の観光資源を活用した学習

⇒信州大学、松本大学等との交流 等

◇課題研究テーマの設定準備

全国募集

恵まれた観光資源を活かしたカリキュラム

豊かな自然を活かしたフィールドワーク

実践力を重視した英語学習

「白馬学」（課題研究）等を通じた21世紀型学力の育成

五輪選手など世界レベルのスキー選手の育成

地域や関係する高校、大学等との連携強化

高校では県内初

協働

長野県

「学校運営協議会」の設置
(コミュニティ・スクールの導入)

白馬村
小谷村